



令和8年10月30日(金)発行



実りの秋 ～ 一人一人の成長に目を向けて ～

9月30日(水)に行われた学校祭では、多くの保護者の皆様にご来校いただき、ありがとうございました。学校祭当日の発表や展示、ステージでの姿はもちろん素晴らしいものでしたが、特に心を動かされたのは、当日を迎えるまでの過程で見られた生徒たちの様子です。

学級で何度も話し合いを重ねる様子、よりよい発表にしようと工夫する姿、自分の役割を果たそうと責任感をもって取り組む姿、そして時には意見の違いに悩みながらも互いを理解しようとする姿がありました。学校祭という行事は、一日で完成するものではありません。仲間と協力しながら一つの目標に向かって努力する過程そのものが、生徒たちを大きく成長させているのだと改めて感じました。

中学生の時期は、心も体も大きく成長する時期です。しかし、その成長は必ずしも目に見えやすいものばかりではありません。テストの点数や大会の結果のように数字で表れる成長もありますが、それ以上に大切なのは、人との関わり方を学んだり、自分で考えて行動したり、失敗から学んだりする力です。

例えば、以前は人前で話すことが苦手だった生徒が勇気を出して発表に挑戦したり、仲間の意見を聞くことが苦手だった生徒が相手の考えを受け止められるようになったり、苦手なことにも粘り強く取り組めるようになったりする姿があります。こうした変化は日々の学校生活の中で少しずつ積み重ねられていくため、本人も気付かないことがあります。しかし、振り返ってみると確かな成長として表れているのです。

私たち教職員は、生徒たちの「できたこと」だけでなく、「挑戦したこと」や「努力した過程」にも目を向けていと考えています。結果が思うようにならなかったとしても、挑戦した経験そのものが次の成長につながります。安心して失敗できる環境の中で、自分らしく力を発揮できる生徒を育てていきたいと思ひます。

前期通知表が渡され、今年度も折り返しとなりました。3年生は進路実現に向けた取組が本格化し、2年生は学校の中核として活躍する場面がさらに増えていきます。1年生も入学から半年が過ぎ中学校生活にしっかりと根を下ろしながら新たな目標に向かって歩み始めています。それぞれの学年が、それぞれの立場で次の一步を踏み出す時期を迎えます。

ご家庭におかれましても、前期通知表が渡されたこの機会にぜひ、お子さんの成長した姿に目を向けていただければと思います。大きな成果だけではなく、「昨年よりもできるようになったこと」「以前よりも頑張れるようになったこと」「自分から挑戦したこと」など、小さな成長を認め、言葉にして伝えていただくことは、お子さんにとって大きな励みとなります。

実りの秋は、収穫の季節です。生徒一人一人が積み重ねてきた努力が実を結び、さらなる成長へとつながるよう、教職員一同、力を合わせて後期の教育活動を進めてまいります。今後とも本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【健全育成推進会 講演会のご案内】

すでにご案内しておりますとおり、11月16日(月)15時より、北海道教育大学名誉教授の戸田 まり先生を講師にお迎えし、健全育成推進会主催の保護者向け講演会「思春期と共に生きる」を開催いたします。当日は、1日総合発表会(学校公開日)も行われます。お子さんの発表を参観された後、多くの保護者の皆様に講演会をご参加いただければ幸いです。日頃の子育てを振り返る機会として、ぜひご参加ください。

参加をご希望される方は、QRコードまたは下記URLよりお申し込みください。

<<https://forms.gle/QfPNzcb4NSQ7bbAu6>>



■学校祭を終えて

第59期生徒会長

「みなさんが楽しかったと思える学校祭にしたい」という思いで臨んだ一大行事が、無事に幕を閉じました。各クラスが工夫を重ね、笑顔と拍手があふれる学校祭を作り上げることができ、とても嬉しく思います。生徒会役員としては、3ヶ月前から意見がぶつかり、深く悩む日々もありましたが、苦楽を共にする中で「互いに支え合い、励まし合う仲間の大切さ」を学ぶことができました。私にとってこの生徒会で過ごした日々は辛くとも最高に楽しく、記憶に残る思い出となりました。未熟な私たちを一年間温かく見守り、応援してくださった皆さんに心から感謝いたします。本当にありがとうございました。



■生徒会役員選挙・後期認証式

8日(木)に立会演説会・生徒会役員選挙が行われ、第60期生徒会役員が決定しました。立候補者はよりよい学校づくりへの思いを堂々と訴え、有権者である生徒たちも真剣な態度で選挙に臨んでいました。新たな役員の皆さんには、全校生徒の代表として活躍してくれることを期待しています。

また各学級では、後期の学級委員が決まり、23日(金)に後期認証式が実施されました。一人一人が役割に責任をもって、よりよい学級・学校づくりに力を発揮してくれることを願っています。

【第60期生徒会役員】

会長:	(2年5組)	全協議長:	(2年2組)
副会長:	(2年4組)	生活委員長:	(2年4組)
副会長:	(1年5組)	体育委員長:	(2年1組)
書記長:	(1年6組)	保健委員長:	(2年4組)
会計長:	(1年4組)	文化委員長:	(2年2組)

■1学年 体育大会

13日(火)に1学年体育大会が行われました。当日は、学級対抗で各種競技に取り組み、生徒たちは仲間と声を掛け合いながら全力で競技に臨みました。競技の勝敗だけでなく、互いを応援する姿や協力して準備・片付けに取り組む姿も見られ、学年全体の団結力が高まる一日となりました。中学生活にも慣れてきた1年生にとって、仲間との絆を深める貴重な機会となりました。

【情報モラル②】子どもがネットで困ったときに相談できる保護者になるには

「もしネットで困ったことがあったら相談してほしい」—そう願う保護者は多いでしょう。しかし実際には、子どもがトラブルに巻き込まれても、言い出せず一人で抱え込んでしまうケースが少なくありません。では、子どもが安心して相談できる保護者になるには、どうすればよいのでしょうか。

まず大切なのは、日頃から「話しやすい雰囲気」をつくることです。ネットの話題に対して否定的な態度ばかりを示していると、子どもは「怒られるかもしれない」「使うこと自体が悪いと思われる」と感じ、相談をためらってしまいます。「困ったときはいつでも話してね」「一緒に考えよう」という姿勢を、普段の会話の中で伝えておくことが信頼につながります。

また、子どもが話しかけてきたときには、まず「聞くこと」に徹しましょう。すぐにアドバイスや注意をするのではなく「そうだったんだね」「それは不安だったね」と共感することで、子どもは安心して話を続けられます。保護者が冷静に受け止めることで「次も相談してみよう」と思えるのです。

さらに、ネットの仕組みや流行について、保護者自身もある程度の知識を持つておくことが大切です。子どもが使っているアプリやSNSの特徴を知っていれば、具体的なアドバイスや対応がしやすくなります。「知らないから任せる」ではなく「知っているから一緒に考えられる」保護者であることが子どもにとっての安心材料になります。

ネットの世界は、子どもにとって時に楽しく、時に危険な場所です。だからこそ、保護者と子どもとの信頼関係が何よりのセーフティネットになります。今日から少しずつ、ネットについて話す時間をつくってみませんか。

■■ 11月の主な行事予定 ■■

11月 4日(水)	2年体育大会	17日(火)	教育相談②・8組進路懇談①
6日(金)	PTA役員会③	18日(水)	3年得点通知表配付・3年保護者臨時進路説明会
11日(水)	3年学力テストC	20日(金)	職員会議のため完全下校
12日(木)	学校評議員会	24日(火)	教育相談③・8組進路懇談②
13日(金)	職員研修のため完全下校	25日(水)	教育相談④・8組進路懇談③
16日(月)	【学校公開日2・3・5校時】教育相談①・1日総合発表会(5校時)	26日(木)	教育相談⑤・8組進路懇談④
	健全育成推進会講演会15:00～	27日(金)	教育相談⑥・8組進路懇談⑤
		30日(月)	体力向上週間(3年)

■令和8年度 全国学力・学習状況調査結果

4月23日(木)・24日(金)・28日(火)に3年生を対象に実施された「全国学力・学習状況調査」の結果を受け、本校3年生の国語、数学、英語、質問紙の調査結果をまとめました。

全国平均と比較し、全体の傾向と本校の課題、差異が大きい、肯定的な回答が多いまたは少ないなど、本校の生徒の特徴的な結果に注目し、改善の方向について検討するとともに、今後の栄中学校の教育活動に生かしていきたいと考えております。

なお、文部科学省、北海道教育委員会、札幌市教育委員会としての調査結果につきましては、それぞれのホームページで閲覧することができます。

【生徒質問調査】

生活習慣や学習環境等に関する調査の結果概要及び改善の方向性について

1. 生活習慣に関わること

回答項目	本校の割合	全国平均
朝食を毎日食べている	87.3%	90.9%
毎日、同じくらいの時刻に寝ている	78.1%	80.5%
家族と学校の勉強について週1回以上話している	79.3%	72.2%

家庭で勉強について話す機会は全国より多く、家庭での対話があることは本校の強みです。一方、朝食や就寝時刻に関する回答は全国をやや下回りました。家庭での対話を生かしながら、毎日の生活リズムを整えることを大切にしていきます。学校でも生活習慣を振り返る機会を設けますので、ご家庭でも、就寝時刻や朝食について、お子様と確認していただければ幸いです。

2. 生徒自身に関わること

回答項目	本校の割合	全国平均
自分には、よいところがあると思う	87.3%	84.0%
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う	98.8%	95.1%
学校に行くのは楽しいと思う	89.6%	85.4%
将来の夢や目標をもっている	62.0%	67.6%
学級での話し合いを生かし、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる	70.7%	77.8%

自分のよさを認め、学校生活を楽しいと感じている生徒の割合は全国を上回りました。一方、目標を持つことや話し合いを自分自身の行動につなげることに課題が見られます。今後も一人一人のよさや努力を具体的に伝えるとともに、身近な生活や学習の目標を決め、実践して振り返る経験を充実させ、自分で考えて行動する力を育てていきます。

3. 学習に関わること

回答項目	本校の割合	全国平均
平日に、学校の授業時間以外では全く勉強していない	11.5%	6.9%
授業で学んだことを、次の学習や実生活に結び付けて考えたり、生かしたりすることができると思う	69.0%	78.0%
学習した内容の分かった点やよく分からなかった点を見直し、次の学習につなげている	71.8%	79.0%

家庭学習に取り組めていない生徒への支援に加え、学んだことを活用し、振り返りを次の学習につなげることに課題が見られます。今後は、取り組む内容や目標を具体的に示して家庭学習を支援するとともに、既習内容を生かして考える課題や、次に取り組むことを明確にする振り返りを充実させます。

【国語】

本校の概要	課題	改善の方向
【領域】 ☐ 「言葉の特徴や使い方」 ・全国平均を下回っている。 ☐ 「情報の扱い方」 ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。 ☐ 「書くこと」 ・全国平均を上回っている。	●文章に即して漢字を正しく書く。 ●意見と根拠など、情報と情報の関係を理解する。 ●目的に応じて、文章の構成を考えて書く。	○毎授業の漢字練習と、同一範囲の再確認を行います。 ○筆者の主張と根拠を関連付けて読む活動を充実させます。 ○月末課題などを通じて、書くことに対する苦手意識を減らし、慣れるようにしていきます。

【数学】

本校の概要	課題	改善の方向
【領域】 ☐ 「図形」 ・全国平均を上回っている。 ☐ 「関数」 ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。 ☐ 「データの活用」 ・全国平均とほぼ同程度である。	●図形から証明に必要な根拠を見つけ出し、証明する。 ●関数の関係を表す表の特徴を捉え、そこから式やグラフにする。 ●データの傾向を的確に捉え、判断の理由を根拠を基に説明する。	○根拠を明確にしたうえで言葉で説明する活動を充実させる。 ○表・式・グラフを関連付けながら考える問題の練習を充実させる。 ○データを収集・整理し、多面的に説明する活動を充実させる。

【英語】

課題	改善の方向
●日常的な話題について、話を聞き、概要を捉えること。 ●日常的な話題について、目的に応じて必要な情報を読み取ること。 ●日常的な話題について、事実や自分の考えや気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書くこと。	○写真やキーワードなどを手掛かりに話の内容を予想させ、聞く目的を明確にした上で、音声聞く活動の時間を充実させます。 ○読む目的や必要な情報を明確にした上で、キーワードや既習の知識を活用しながら必要な情報を探す活動の時間を充実させます。 ○事実だけでなく自分の考えや気持ち、その理由などを整理してから英文を書く活動の時間を充実させます。

※英語については、公開問題の領域に偏りがあり、領域ごとに「本校の概要」を分析することは困難だったため、問題ごとの平均正答率を参考にしてその出題の意図から「課題」を捉え、「課題」に対応する「改善の方向」を作成しました。